

取組みの経過

○平成19年

阿武隈川の水から、摺上川の水へ切替え(福島地方水道用水供給企業団からの受水に切替え)

→位置エネルギーを有効に活用した供給へ切替え

- ・年間約2千万kwhの電気使用量削減(年間電気使用料約2億7千万円から約2千4百万円へ縮減)
- ・年間約1千万tのCO₂排出量削減(25mプール約1千万個分)

○平成30年

ふくしま北部配水池における小水力発電事業

→水の流量と圧力エネルギーを活用し発電を行う官民共同事業

○令和5年

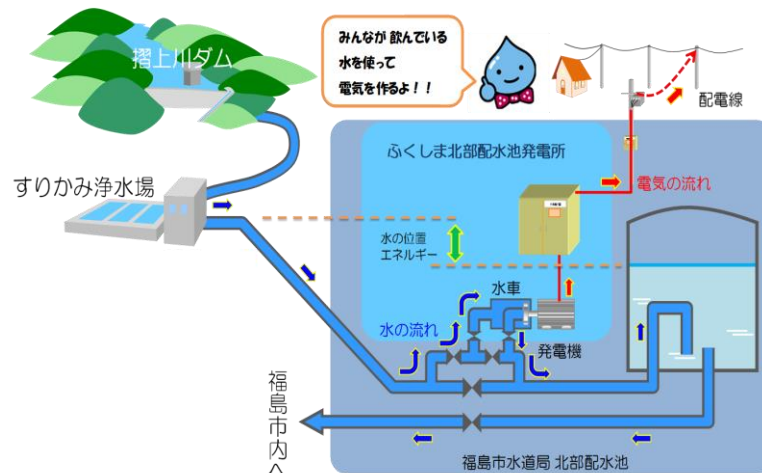
ふくしま中央部受水池における小水力発電事業(R5.4.18基本契約締結、R9運用開始予定)

→水の流量と圧力エネルギーを活用し発電を行う官民共同事業

→固定価格買取制度における地域活用要件により、局施設において再生可能エネルギーを活用し、ゼロカーボンシティへ貢献

○その他

→施設へのLED照明導入、施設更新時における高効率ポンプ導入、給水工事申請等電子受付



ふくしま北部配水池発電所

○実績

- ・年間計画発電量73万kwhに対し令和4年度実績は約79万kwh(達成率108%・水道局年間電気使用量の約7割を賅う)
- ・CO₂削減量は令和4年度実績で約359t(25mプール約360個分)

○地域共生事業

- ・運営の一部を地元企業で行うなど地域と連携
- ・普及啓発として、民間施設「ふくしまさいえねパーク」において模型・パネル展示、広報紙(SuRikaMi)を活用し広報活動実施
- ・環境教育として、水道まつり、環境フェスタなどのイベントや小学生を対象とした水道出前教室・施設見学会を開催



施設見学



発電設備

